

未来へ

 紀の川市議会だより
2024. 5. 1 発行 NO.69

紀の川市議会の第1回定例会と活動をわかりやすくお伝えします。



息をひとつに！

●CONTENTS●

(特集) 打田綱引倶楽部	P2
令和6年第1回定例会	P4
委員会活動報告	P12
一般質問	P13
追跡 あの質問、どうなったの？	P19

合図は「Steady Pull !!」

打田綱引倶楽部 × 広報委員会



綱があればできる

國部監督が綱引きを始めたくっ
かけは、散歩していた時に、「綱
引きの練習を見に来ませんか」と
声をかけられたことでした。誘わ
れるまま、練習に参加すること
になり、綱引き用の靴まで買って
ました。

靴を買った以上続けなければと
思い、綱引きチームに入り練習を
重ねるうちに、他の綱引きチーム
の一員であったご主人と出会い結
婚されました。

家族のなかでは綱引きは特別な
ことではなかったのですが家事・
子育て・仕事で多忙ななか、少し
競技から離れていました。そんな
時、小6の長男から同級生との思
い出りのため、綱引き県大会に
参加したいと相談されました。綱
引きの経験があったこともあり、
競技指導をすることにし打田綱引
倶楽部を立ち上げました。練習場
所の確保などに苦労しながら1年
間の実績を作り、スポーツ少年団
に登録することができました。

小学生のジュニアチーム（打田



綱引倶楽部) と中高生・大学生の
ユースチーム(桃太郎)(桃女会)
があり、練習は一緒にしています。
監督は「このクラブの良さは、年
齢や性別に関係なく楽しみながら
できること」と話されます。

みんなの居場所

コーチや友達に誘われたことが
きっかけで始めることが多い子ど
もたちですが、練習日を週に5日
設けているので部活や塾の後、自
分の都合の良い時に来て綱引きを
続けています。

学校から持ち帰ったお便りを見たお父さんが「面白そう」と競技を始めたことがきっかけで参加している家族や、子どもがやっているから自分も始めたというお母さんもいました。家族で参加されている子どもたちが多いのも安心だと思います。

倶楽部に来れば年代がさまざまな子どもたちは和気あいあいといろいろな話をしています。

また、保護者から「倶楽部をやめさせる」との話が出たときには「子ども自身に決めさせてあげてほしい」と伝えるようにしているとのこと。

「自分で決める」。このことは練習メニューでも同じだと話されます。自分たちには今、どんな練習が必要なのかを子どもたち自身が話し合い、メニューを決めているそうです。

楽しさを知って

練習相手が近くにおらず、他府県まで出向かないといけないうちに困っています。相手チームと試



合をする度に学ぶことは多いので「もっと強くなって、こちらに来てもらえるようになること」を目標にしています。

綱引きの魅力は8人が1本の綱を握り、最後まであきらめない心をひとつにできることです。まずは、綱引きの魅力と楽しさを知ってもらい、競技人口を増やしたいと監督は話されます。そのために倶楽部の様子を動画撮影し、楽しさを知ってもらえるようにSNSで発信しているそうです。

連覇を目指して

コロナ禍で学校が休業で施設も使えない時は練習できませんでしたが、徐々に規制が緩和されるなか、感染予防とマスク着用で練習を続けていたおかげで、昨年は千葉県で開催された全国大会において、優勝することができました。今年は全国的にコロナ感染症の規制が緩和されたことで出場チームが増えることが予想され、優勝は難しいと考えているそうです。

でも、子どもたちに目標を聞く



昨年の全国大会にて

と、「優勝」「連覇」とみんなが声を揃えて元気に答えてくれました。そのうえでユースの子どもたちはジュニアの育成にも力を入れていきたいと話しています。

打田綱引倶楽部の子どもたちはいつものびのびと気軽に楽しく練習に参加していますが、大会の時には、みんなが集中して試合に臨んでいます。そんな子どもたちの成長を私たちも期待し、応援していきたいと思います。

(中村・並松)

● 第1回定例会 ●

こんなことが決まりました

定例会 会期 33日間 2月22日～3月25日
 ・ 一般質問 9名が登壇

定例会の議案は

市長提出議案

- ・ 専決処分 2件
- ・ 人事案件 24件
- ・ 条例の制定・改正 10件
- ・ 令和5年度補正予算 7件
- ・ 令和6年度予算 10件
- ・ その他 1件
- 請願 1件
- 令和6年度予算修正案 1件
- 議員提出議案
- ・ 附帯決議 1件

3件に注目!

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載しておりますので、その他の議案や結果につきましても、紀の川市議会ホームページをご覧ください。

(議案第22号) 紀の川市犯罪被害者等支援条例の制定について

1 改善の必要も??

平成17年に犯罪被害者基本法が施行され、犯罪被害者等の負担を早期に軽減し、平穏な生活を営むことができる社会実現のために、地域の状況に応じた施策の策定・実施が求められています。

こんな質問が出ました

Q 支援内容を規則委任にした理由は。

A 市民にわかりやすいように考えたためです。

Q 交通事故は対象になりますか。

A 交通事故は対象になりません。対象になるのは、刑法に定められた身体的な犯罪に関することです。

Q 被害者等の情報は当事者の意思で市役所に届くのですか。

A 同意してもらってからになります。

見舞金の種類	支援金額
遺族見舞金	30万円
傷害見舞金	10万円
転居費用助成	上限20万円

2

農業施設災害復旧事業

◎農業用施設災害復旧事業補助金(4300万円)

令和5年6月2日の豪雨による個人農地、農業施設災害に対して補助するものです。

こんな質問が出ました

Q 今回のように激甚災害の指定を受けなければ、個人の農地、施設は対象にならないのか。

A 指定されなければ補助金はありません。

Q 災害の場合、特例などの考えは。

A 個人農地に対しては国庫の災害復旧事業で対応していきます。



3

成り手不足の解消に

合併し紀の川市ができてから初めて報酬が上がります。紀の川市発足時30名の議員ではじまり、現在定数20名まで削減してきた背景があり、議会改革検討委員会(任意)で議論してきました。

条例改正に至る経緯

・議員の成り手不足などの問題もあり、若者の政治参加になるのではないかと。報酬ではあるが、生活給としての一面もある。
・県内各市や類似団体と比較検討を行った。

令和3年末に特別職等報酬審議会に諮問してほしいと市長に打診し、審議会からの答申を受け、今回条例改正が提案された。

(月額)	改正前	改正後
議長	460,000	480,000
副議長	410,000	440,000
議員	370,000	400,000

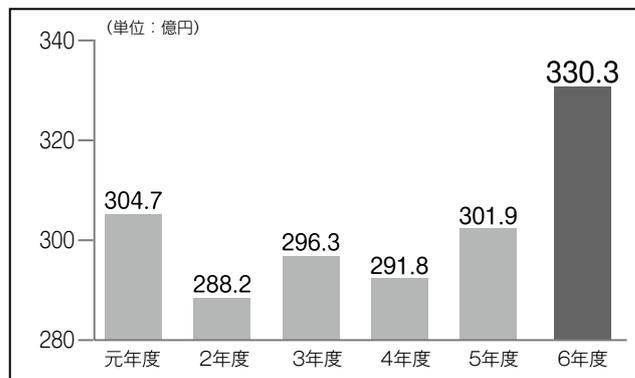
(参考)		
岩出市	議員	410,000
海南市	議員	440,000
橋本市	議員	440,000

過去2番目の予算規模 平成24年度以来

当初予算額の比較

会計	令和6年度	比較(対5年度比)
一般会計	330億3,000万円	9.4%
特別会計	174億1,480万円	2.7%
公営企業会計	54億4,413万9千円	△2.8%
合計	558億8,893万9千円	6.0%

一般会計当初予算額の推移



桃源郷運動公園再整備予算に附帯決議

令和6年度紀の川市一般会計予算については、賛成多数で可決されました。

しかし、令和6年度の予算を審議した予算小委員会委員長が提案者となり、議長を除く全議員が賛成者となり附帯決議(案)が提出され、全議員の賛成を得て可決されました。

要旨

本予算(案)には、桃源郷運動公園基本計画策定委託料として2千万円が計上されている。これは公園を再整備するための基本計画であり、令和5年度に策定する基本構想を踏まえ具体的な計画を策定するものである。

しかし、現段階において議会に対して十分な説明もなく、市の方向性も示されていないなかで進められている。

桃源郷運動公園再整備については、地域の活性化につながる拠点づくりを目指しており必要な事業だと考えるが、今後の事業遂行にあたっては下記の事項に十分留意して取り組むよう強く求める。

決議事項

- 1 「桃源郷運動公園基本構想」については速やかに議会に報告、説明すること。
- 2 予算の執行にあたっては、議会への説明を十分行った上で、適切な時期に執行すること。
- 3 事業の進捗状況については、適時議会に報告すること。
- 4 「桃源郷運動公園基本計画」策定については、議会、利用者などの意見を広く取り入れること。
- 5 今後、再びこのような事のないよう、附帯決議については真摯に取り組むこと。

附帯決議とは？

市長(執行機関)より提案された予算や条例などの議案に対して、その執行にあたっての議会としての要望や意見などを表すもの。

法的な拘束力はないが、市長はこの要望や意見などを尊重する政治的・道義的な責任を負う。

Pick up 1
定住は紀の川市に決めます！

◎結婚新生活支援事業補助金（900万円）

結婚間もない39歳までの夫婦を対象に、賃貸住宅への入居にかかる経費として、家賃、敷金、礼金、共益費、賃貸仲介料、引越し費用を最大30万円支援します。（3年以上継続居住が条件）

こんな質問がきました

- Q 婚姻届の対象期間は。
- A 令和6年3月1日から令和7年3月31日までです。
- Q 居住年数3年未満に、家を取得した場合は若者定住促進住宅取得奨励金を活用できるのか。
- A 対象になります。
- Q 所得制限は。
- A 夫婦の所得合わせて500万円未満です。



Pick up 2
安全で快適な学童保育を目指して

◎放課後児童健全育成事業委託料（1億9622万2千円）

令和7年度から市内の学童保育10施設すべてを、民間が持つノウハウを活用するため委託の準備を進めます。

こんな質問がきました

- Q 民間委託導入の経緯は。
- A 保護者の負担軽減や支援員が保育に専念するためです。
- Q 委託後、支援員の雇用は。
- A 希望者はこれまでの経験を生きかし雇用していただきます。
- Q 現在の学童保育料8千円を減額しては。
- A 県下では、3千円から8800円のところがあり、平均約6500円です。今後研究していきます。



Pick up 3

目指そう本市果物の輸出拡大を

◎海外販路開拓支援委託料（1369万5千円）

令和6年度から2カ年でJAなどとの連携により果樹の海外輸出に向けた取り組みを強化します。令和6年度は輸出に向けた調査、準備フェーズ。令和7年度はテスト販売の実施、輸出拡大に向けた営業・プロモーション展示会出展、商談会などへ参加します。

こんな質問が出ました

Q 農産物の販路拡大を海外に求めた背景は。

A 海外からの需要が高いという日本産フルーツを新たな市場として開拓し、生産者売り上げの向上を目指すために、この計画を立てようと考えました。

Q 輸出候補にあがっている桃以外の農産物は。

A 生産量も多い柿を中心に考えています。



Pick up 4

桃プラス

◎桃のスタンプラリー（50万円）

6月中旬から8月上旬に、桃の直売所に訪れる買い物客を市内飲食店などへ誘導し、さらなる消費を促すためのデジタルスタンプラリー開催のための予算です。

こんな質問が出ました

Q 直売所の公募地域は。

A 市内全域から参加を募りたいと思っています。

Q 桃の購入金額や飲食金額に制限は。

A 設定していません。

Q 市民の参加は。

A 可能です。

通常メニュー	防災メニュー	紀の川市の魅力
		観光
		移住・定住
		空き家バンク

市の公式LINEページ

Pick up
5

スポーツ合宿の補助額 全国トップレベル！

◎スポーツ合宿誘致促進補助金（300万円）

市内のスポーツ施設でスポーツ合宿を行うハンドボールとフットボールの団体を対象とした補助制度を新設します。補助対象者は10人以上の団体で宿泊を伴います。

※5千円×宿泊延べ人数（上限20万円）

こんな質問が出ました

Q 対象種目の根拠は。

A ハンドボールは女子日本代表が合宿し、ソフトボールは実業団の大会の開催実績があります。

Q 市内の宿泊先は。

A ルートイン紀の川、丸浅旅館、大池荘の3か所を想定しています。

Q 補助要件の昼食は市内の飲食店だけでですか。

A 市内の弁当店、スーパー、コンビニなども対象になります。



おりひめジャパンの選手と一緒に

Pick up
6

初のドッグラン誕生か!?

◎都市公園管理運営事業

設計委託料（876万7千円）

粉河河南緑地公園リニューアルプラン（ドッグラン）の検討と公園敷地の整地など設計業務を実施します。整備は令和7年度を予定しています。自然や景観を活かしたリニューアルプランを検討する予定です。

こんな質問が出ました

Q 今の公園の維持管理費用は。

A 約500万円かかっているがドッグランにすると約200万円の費用になります。公園面積は約8ヘクタールありますが、半分になる予定です。

Q ドッグランの維持管理は難しいと聞いている。国土交通省に返還しては。

A 返すにしても更地にする必要があります。この費用が今回の主な設計費になっています。



Pick up 7

空き家の解体に補助金

◎空家等対策事業（1371万9千円）

不良と判定された空き家の除却に要する費用の4/5、上限100万円を補助します。

こんな質問が出ました

Q 100万円を上限にした理由は。

A 解体費用の半分程度でなければ除却は進まないのでは、という空家等対策協議会の意見を踏まえ設定しています。

Q 不良空き家になるまで待たれるのでは。

A 空き家の適正管理は所有者の自己責任で対応することが原則です。周辺環境の改善や公益性の高い案件は早い段階での除却を進めるべきと考えています。



Pick up 8

災害対応に強い味方をゲット！

◎総合防災支援システム導入（4298万8千円）

災害時の各種情報の集約、共有を効率化し、迅速な災害対応につなげるため、「総合防災支援システム」を導入します。収集した情報を地図やクロノロジー（時系列表示機能）に集約し、災害対策本部で共有します。

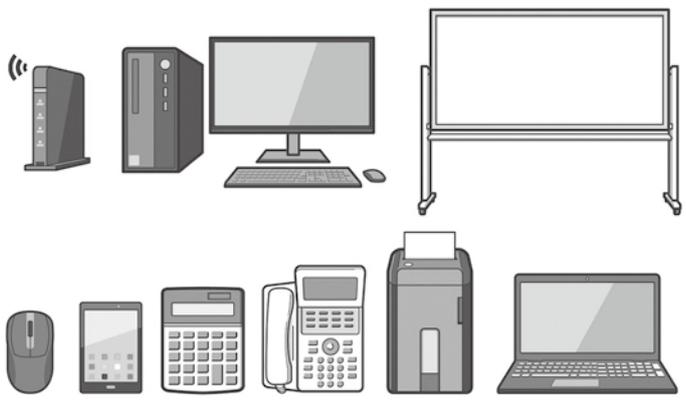
こんな質問が出ました

Q 総合防災支援システムを導入した場合のメリットは。

A これまで撮影してきた画像や位置情報については、職員が手動で入力していました。今後は撮影した画像を転送することで自動的に地図上に位置が表示され、どこでどのような災害が起きているかがリアルタイムで表示されます。

Q このシステムの選定基準は。

A 操作がしやすく、画像データの閲覧、地図情報の共有などシンプルで使いやすいものを選びます。



一般会計予算案に対する

原案に対する 賛成の主な理由

- ・「市政施行以来、史上2番目の大型予算として約330億円を計上していること」「これまで成果の良かった施策を引き継いでいること」「将来を見据えて新たな取り組みにも果敢に挑戦していること」の点から躍動する紀の川市の予算であると高く評価する。
- ・今後も財源の確保と歳出の削減に努めつつ、予算を執行し、真に市民のための行政運営に取り組むことを強く要望する。

討 論

修正案に対する 賛成の主な理由

- ・情報収集や調査、さまざまな連絡調整が業務内容となる東京事務所の必要性に疑問を感じることや職員不足のなか、3人の職員派遣が適切な予算なのか。
- ・「桃源郷運動公園の基本構想」が完成されていない状況で、「基本計画」策定費用の計上は適切なのか。
- ・市民の税金で取り組む事業だ。本当に市民のこと、市のことを考えた上での事業であるならば、必要性を再度丁寧に考え、予算を執行する必要がある。

後期高齢者医療特別会計予算案に対する

賛成の主な理由

- ・団塊の世代の加入によって、今後も被保険者数が伸びてくるが、対象者への親切・丁寧な対応と医療費の抑制に向けた更なる取り組み、そして健全な運営への一層の努力を要望する。

討 論

反対の主な理由

- ・1人当たり保険料は10,234円の負担増、賦課限度額は現在2024年度で7万円増、2025年度で14万円増となる。高齢者に際限ない保険料の値上げを押し付け、リスクの大きい75歳以上の高齢者を分離した保険制度に反対する。

議案に対する議員の賛否一覧（賛否が分かれたものを掲載しています）

案 件 名	結果	木村 芳友 (わ)	大田 裕之 (わ)	上野 宗彦 (清)	門 眞一郎 (共)	大谷 さつき (公)	並松 八重 (公)	石井 仁 (共)	中村 まき (共)	仲谷 妙子 (清)	阪中 晃 (無)	村垣 正造 (清)	堂脇 光弘 (清)	室谷 伊則 (公)	榎本 喜之 (わ)	杉原 勲 (無)	竹村 広明 (清)	船木 孝明 (わ)	川原 一泰 (清)	
議案第25号 紀の川市人権尊重のまちづくり条例の全部改正について	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号 紀の川市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号 令和6年度紀の川市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号 令和6年度紀の川市一般会計予算に対する修正案	修正案否決	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
議案第41号 令和6年度紀の川市国民健康保険事業勘定特別会計予算について	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号 令和6年度紀の川市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

【○・・・賛成 ×・・・反対 —・・・議長 欠・・・欠席 退・・・退席】

※議長は採決に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」があります。

※(わ)・・・わかばクラブ (清)・・・清流会 (公)・・・公明党 (共)・・・日本共産党 (無)・・・無所属

請願第1号

「施設利用料の減免基準の見直し」の中止を求める請願

【請願事項】令和7年4月からの「施設使用料の減免基準の見直し」を中止してください。



審査を行った結果、本会議で「採択」と決定されました。

請願の主旨

「生涯学習のまち紀の川市」を宣言し、これまで市民の生涯学習・生涯スポーツの応援を行ってきた。市民一人一人の生涯にわたる学習やスポーツの定着のみならず、地域の連帯や地域力の向上につながっている。公益的活動に対する使用料を施設ごとに減額、免除し、活動場所を提供してきたことは、各団体の継続的な活動を支えてきました。

これまで通り市民の生涯学習・生涯スポーツを応援し、文化とスポーツの振興を推進していくべきである。



委員会活動報告



各委員会では、議案の審査だけでなく、委員会に付託された市民生活に深く関わることについて議会の閉会中も調査研究を行っています。
最近の活動状況についてお知らせします。

全議員研修 2月9日

- ・自治体議員のコンプライアンスについて
- ・情報セキュリティについて

議員に求められるコンプライアンスや、タブレット端末利用で注意すべきセキュリティ対策について理解を深めるため、講義を受けました。



産業建設常任委員会 3月13日

市道路線の認定及び廃止について所管事務調査を行いました。



いっぱん質問



一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、事業の執行状況や政策方針などについて質問することで、政策の見直しや提言なども行います。

木村 芳友 議員（わかばクラブ）

- ◎フルーツ王国農業の活性化を求めて：その2

大谷 さつき 議員（公明党）

- ◎高齢者における見守り体制の強化とさらなる環境改善を

大田 裕之 議員（わかばクラブ）

- ◎チャットGPTなど生成AIの行政活用について

船木 孝明 議員（わかばクラブ）

- ◎本市の大規模災害における防災対策の取り組みは

中村 まき 議員（日本共産党）

- ◎健康を守るための工夫

榎本 喜之 議員（わかばクラブ）

- ◎市道改良を進めていく時の考え方は

阪中 晃 議員（無所属）

- 重点支援地方交付金の使い方について
- パブリックコメントについて
- ◎東京事務所について

並松 八重 議員（公明党）

- ◎プラスチックごみ削減と熱中症予防につながる給水スポットの設置を
- 自治区活性化の支援について

門 眞一郎 議員（日本共産党）

- ◎「紀の川市の桃」をクビアカツヤカミキリから守るために

※ ◎の質問の概要を掲載しています。

一般質問の内容については、要旨のみ掲載していますが、QRコードから録画配信がご覧いただけます。
なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。
くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 0736-77-0860)

6次産業化の推進で さらに儲かる農業の実現を



木村 芳友

Q 桃では全国で初めて地理的表示保護制度に登録されたあらかわの桃に続く果実のブランド化について考えは。

A 紀の川市の主要品目である桃、柿、キウイ、イチジク、柑橘類、イチゴなどについては販売促進やトップセールスなどを行い、紀の川市産農産物のブランドの認知向上に取り組んでいる。

Q 農産物加工業者の誘致促進についての進捗状況は。

A 誘致企業の検討に先立ち、関東地区から九州地区で食品製造、食品卸、飲食料品小売り及び飲食業などを営む企業に対し、市内進出や市産果物の活用に関する調査を実施し、そのなかで興味を示す企業に対し年間5社程度訪問活動を行っている。

Q ハッサクの果皮に多く含まれるオーラプテンやナリンギンの知的財産権の取得や活用は。

A これら成分の効能や効果につ



ては研究論文などの公開を経て研究者及び研究機関において知的財産権を取得されている。今後はオーラプテン成分を活用した商品開発及び市場展開や材料となる加工用ハッサクの確保など、プロジェクトに参画する事業者それぞれの強みを活かした展開を目指し、本市としては市産ハッサクの付加価値向上並びに規格外品の活用による経済効果を目指し取り組みたいと考えている。

チャットGPTなど 生成AIの行政活用について



大田 裕之

Q 導入することで職員一人ひとりに秘書がつくような感覚。

A 生成AIの活用は将来的に業務の効率化や革新に寄与する可能性があるが、その過程での慎重な計画策定とリスク管理が不可欠。本市で生成AIの活用は。

Q 生成AIの活用は将来的に業務の効率化や革新に寄与する可能性があるが、その過程での慎重な計画策定とリスク管理が不可欠。本市で生成AIの活用は。

A 生成AI活用に関する目標は、行政事務を効率化し、市民のためのサービス提供を改善すること。令和6年度早々に生成AIの利便性に関するガイドラインを策定する予定。安全性が確保されたサービスとして、職員が生成AIを利用できる環境を提供し、市民へのお知らせ用文書の作成やスピーチ原稿作成などで活用することを検討している。

Q 教育委員会の所見は。

A 児童生徒には、自分の頭で考え、自ら答えを導き出すこととする力、正しい知識をもって自分で考え、真偽を判断する力を身に付けることが重要。その力を付けていけるよう取り組むとともに、生成AI

の活用に向けて国の動向を注視し検討する。

Q 書かない窓口の実施などDX推進が進んできた。企業との連携が進めば、市もより発展すると期待する。民間企業との連携は。

A 地域活性化起業者人制度を活用し、ソフトバンク株式会社から1名派遣いただき、デジタル推進監として市のDX推進に協力をしていただいている。引き続きデジタル推進監とDX推進計画を進めていく。



誰でも参加しやすい健康づくりのために



中村 まき

Q 運動や健診の受診などにインセンティブ（動機付け）をつけることが、健康づくりのきっかけづくりや継続のための動機につながるというエビデンス（科学的根拠）が得られ、「健康（幸）ポイント」が全国で進められている。

A 国民健康保険や後期高齢者医療保険の給付費や介護給付費などの今後の見込みは、

国民健康保険は医療給付費の総額は減少、一人当たりの費用額は高齢化などにより増加、また後期高齢者医療保険は被保険者数の増加・高齢化などにより増加すると見込まれる。

介護給付費は令和17年度で約72億1000万円、令和22年度で約74億3000万円と見込まれる。

Q 医療や介護の給付費の増加をどう捉えるのか。

A 高齢化により、保険給付費の増加は避けられないが、給付費の削減に向けた検討はしていきたい。

Q アプリやカードを活用した取り組みを導入しては。

A 市民一人ひとりが健康意識を高め、主体的に健康づくりを実践していく必要がある。アプリやインセンティブの導入についてはいいものは取り入れ、継続できるようなものを検討し、市民の健康づくりに取り組んでいきたい。

スマホを使えない人もカードなどを併用していけないか検討していきたい。

被保険者の一人当たり費用額

年度	国保	後期高齢者医療
R1	39万2,228円	97万 633円
R2	36万7,712円	91万9,795円
R3	40万6,393円	94万3,964円
R4	41万9,396円	98万 651円

介護給付費の推移

年度	介護給付費
H17	41億3,900万円
...	以降毎年平均2.7%ずつ増加
R4	64億6,100万円
R5	69億

H17年度から18年間で27億6,100万円増

東京事務所について



阪中 晃

Q 今や電話やメール・ネットで東京の情報が簡単に取れ、また2〜3時間で上京できる昨今、京奈和関空連絡道路の早期着工を目指す市長の思いはあるにしても、東京事務所は、各県が、また人口20万人以上の中核市・政令指定都市などが設置しているなか、職員3人、3000万円近くの費用をかけ、人口6万人の当市が設置を決断した経緯ならびに目的は。

A 市民サービスの向上や当市の発展に向け事業や政策を展開していくうえで、行財政運営を効率よく推進することは必要不可欠である。そのためには国からの予算獲得に向けて、最前線における情報収集が大変重要である。二つ目として、

省庁からいち早く貴重な情報を得て迅速な行財政運営を展開するための情報収集や資料収集及び調査業務。二つ目としてスムーズな陳情や要望活動が行えるよう、省庁やその他機関及び和歌山県選出国会議員との連絡調整業務。三つ目として京奈和関空連絡道路の整備

促進にかかる陳情・要望活動及び連絡調整業務。四つ目として首都圏でのトップセールスやシティープロモーションなどの連絡調整業務。五つ目が雇用創出の振興による新たな企業誘致などのPRにかかる連絡調整業務などを予定している。

まずは情報収集を行い、省庁や関係機関とのパイプを太くすることを念頭に置き、「紀の川市東京事務所」を発売させていこうと思っている。



「紀の川市の桃」を クビアカから守るには



門 眞一郎

Q 本市のふるさと納税の約8割を桃が占めている。クビアカツヤカミキリから、桃を守るため質問する。本市の農業生産額のうち桃が占めている割合は。

A 農業産出額になるが、約24%です。

Q 本市の桃の本数は、把握していない。

A 桃農地面積から推定すると約10万本と考えられる。

Q 昨年度の被害状況と対策は。

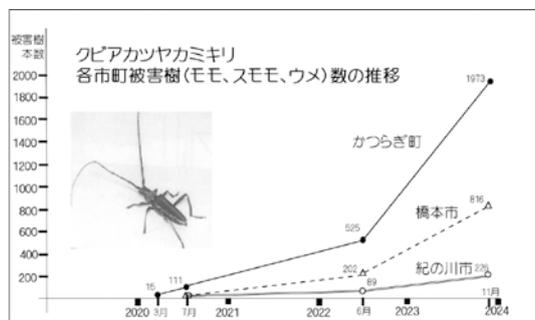
A 令和4年度の桃の被害は、20園地で66本。

那賀地方病害虫防除対策協議会で農地を巡視し、幼虫の発見に努め、抑制効果が出ている。

被害樹木は、県と市で補助を行い、伐採・抜根・ネット被覆を実施。

産卵時期、成虫の発生時期の6月中旬から8月中旬に薬剤散布による一斉防除の啓発を行う。

Q 市長は現状をどう受け止めるか。



A 被害が増えている状況に危機感を感じている。広報やポスターなどで広く市民に知らせ、情報提供をいただきたい。

Q 予防対策事業を実施するために、ふるさと納税を活用して、思い切った予算措置を。

A 桃は市の経済・活性化をはかるうえで欠かすことのできない作物であり、被害軽減をはかる対策が重要。効果的な予防対策方法が見つかれば、市としても取り組みたい。

住み慣れた地域で安心して 暮らせる見守り事業の確立を



大谷 さつき

Q 孤独・孤立を巡る原因は、独居世帯の増加や近隣・家族関係の希薄化、病気などが背景に挙げられ、深刻で顕在化している。家族との死別や、一人暮らしが始まるといった大きな環境変化が起きた時に孤独を感じる。孤独感には誰にでも起こり得る。その時に相談相手を手助けとなるが、見守り協定をしている民間事業者の状況は。

A 県はJAを始め14の企業・団体で、本市は、日本郵便と(株)ライフネット「移動カフェひなたぼっこ」の2社と協定している。郵便局の窓口にも、認知症と思われる高齢者が頻りに来局の情報提供があり、本市が対応したことがある。

ちらかの利用となる。

Q 孤独・孤立対策推進法が施行される。県の見守り事業に登録している「岸宮ふれあい見守り隊」の25名の皆さんは、地域住民と知恵を出し合い、毎月、見守り活動の報告をしている。重層的かつ見守りに特化した市独自の見守り事業の創設としては。

A 高齢者の孤立を防ぐことは重要である。既存の制度をさらに充実させながら、あらゆる可能性を模索していく。

Q 緊急通報システム事業とICTの活用状況は。

A ペンダント型の緊急通報システムは258台設置し、年間利用実績124回の内5件が救急車で病院に搬送した。通信機能付き電球の事業は開始したばかりで16件設置している。両方は利用できず、ど



見守り事業

本市の大規模災害における 防災対策の取り組みは



船木 孝明

Q 地震での死亡率は木造住宅の倒壊が高いが、本市の倒壊対策は。

A 国・県の補助金を活用し、住宅耐震診断と耐震改修を実施し、現在、本市の耐震改修促進計画に基づき耐震化の啓発に努めている。

Q 学校、保育園で地震が発生した時の市の対策は。

A 児童生徒が在校中に震度5弱以上の地震が発生した時は、学校に待機させ、保護者のお迎えを待つ。各保育施設では、震度5弱以上の地震が発生した時は、園で待機し、速やかにお迎えをお願いする。

Q 災害時の1次避難所、2次避難所、要配慮者避難所の対応は。

A 1次・2次合わせて最大52か所の避難所を開設する。2次避難所となる福祉避難所としては3か所ある。

Q 県内では7市町で災害時の事前復興計画を策定しているが、本市は。



A 本市では策定していないが、事前に復興の基本方向を明確にしておくことは重要であると考え、今後研究していく。

Q 本市の大規模災害時における防災対策について、市長の考えは。

A 過去の経験が無駄にせず職員体制を強化し、市民、地域、行政が一体となって安全安心なまちづくりに努めていく。

自治区外の意見でも市道改良を



榎本 喜之

進めている。

Q 市道改良の考え方は。

A 基本的に2車線の幹線道路に関しては市が主導で改良を進め、その他道路については地域のことを一番把握している地域からの意見を区長に集約していただき、区長要望として進めている。

Q 当該自治区以外の方からの意見を相談したことがあるが、区長要望を出してほしいとのことだった。その場所は自治区の境目に位置し、すぐに区民の同意を得ることは難しいとなった。

A 区長要望をもとに受動的に改良を行うっており、すべての要望にできることができない状況であるが、市が能動的に動くことにより、タイムリーに対応できるのである。

A 地元からの区長要望を優先し進めているが、自治区をまたぐ道路の改良、または自治区以外から他の自治区への要望などについては、市と関係区長が情報共有し、必要に応じて連名で要望していただく

Q 今の状況では受動的にならざるを得ないのかもと思うが、優先度を判断しながら能動的に改良に動く市であってほしいが。

A 区民以外の意見についても、現地を確認の上、必要性を考慮し関係区長と協議していく。



センターラインの無い幹線市道

地球温暖化防止対策に 私たちができること



並松 八重

Q 近年、世界の平均気温が上昇し、地球温暖化が進んでいる。国は2050年度までに、CO₂をはじめとする温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「カーボンニュートラル宣言」を行っている。「紀の川市地球温暖化防止実行計画」を策定し、取り組んでいるが、市民・事業者などへの周知・啓発が必要では。

A 市は事業所として、CO₂排出量削減に取り組み、2013年度排出量と比べると、2022年度はマイナス38%の効果が出ている。定例議会で市長は「2050年度までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す」と表明された。地球温暖化防止対策の手法などについて市民・事業者への啓発は広報紙やホームページなどで、引き続き情報発信していく。

Q 石油から作られるプラスチックは大量に生産消費、廃棄されるためプラスチックごみによる環境汚染やCO₂が発生する。プラスチ

ック製品であるペットボトルは分別回収されているが、排出量は増加している。温室効果ガス削減につながるペットボトル使用量を減らし熱中症予防対策としても有効である、マイボトル専用の給水スポットを公共施設などへ設置してほしい。

A プラスチックごみの減量につながるマイボトルの利用の普及啓発は有効な手段の一つであるが、調査・研究し検討を行う。



マイボトル専用給水機

次回6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
					本会議 (開会)	
2	3	4	5	6	7	8
			本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問・ 質疑・付託)	
9	10	11	12	13	14	15
				予算決算 (総務文教 分科会) ・総務文教 常任委員会	予算決算 (厚生分科会) ・厚生 常任委員会	
16	17	18	19	20	21	22
	予算決算 (産業建設 分科会) ・産業建設 常任委員会				予算決算 常任委員会	
23	24	25	26	27	28	29
		本会議 (閉会)				

※午前9時30分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

ご意見・ご感想を お聞かせください



紀の川市議会では、議会広報紙「未来へ」を年4回発行しています。議会を身近に感じられる広報紙となるよう、皆様の声をお聞かせください。いただいたご意見は、今後の編集に活かしていきます。

回答方法

感想などを記入し、専用フォーム(右記QRコード、または下記URL)、もしくは郵送、メールでご提出ください。



URL : <https://logoform.jp/f/XMJ9t>

専用フォーム

〒649-6492 紀の川市西大井 338 番地
紀の川市議会広報特別委員会あて
e-mail : k010200-001@city.kinokawa.lg.jp

議会のインターネット配信

本会議の録画映像をインターネットで配信しています。議会ホームページや、右のQRコードからぜひご覧ください。



本会議の録画映像はこちらから





ちょっとおしえて!

あの質問、どうなったの?

若すぎるのでは?

幅広い多様な人材を求めるために、市職員採用試験の年齢上限を25歳から引き上げてはどうか。

答 弁

長期的に安定した行政サービスを提供するため、職員の年齢構成やキャリア育成、経験年数などを毎年考慮し決定している。今後も検討していきたい。

その後

できるだけ幅広く

令和5年度からテストセンター方式を導入し、全国から多くの方に採用試験を受けてもらえるようにしました。

5年度は年齢を29歳まで引き上げましたが、今後もその年にあった受験対象年齢を検討し、幅広く人材確保に努めていきたいと考えています。



不登校の対応は

全国的に不登校が増え続け、本市でも年々増加傾向にある。今後もっと教育部、関係機関で継続的に不登校問題の解決に取り組んでいただきたい。

答 弁

不登校の解消に向け、県所管の教育相談員を各学校に配置し取り組んでいる。また、市の教育相談員の勤務日数を増やし、適応指導教室の増設も検討している。

その後

教育相談員を増員!

増加傾向の不登校児童生徒の支援を充実するため、教育相談員の配置人数を増員し、家庭訪問なども予定しています。

令和5年度3名→令和6年度5名





大國主神社 春季例祭



ピンクリボンサイクリング



桃源郷ハーフマラソン



ウォールアート(西山口駅)

編集後記

市長から提案された令和6年度一般会計予算の総額は330億円。予算書やその説明書は合計265ページで、議員はこれらに基づいて質疑を準備します。

審査した予算小委員会(9名)は、合計4日間、延べ15時間30分をかけて質疑や意見交換を行いました。小委員会の最終盤には、予算の修正案を出すのか、それとも賛成しつつ附帯決議をつけるのかが焦点に。予算小委員会↓予算決算常任委員会↓本会議と審査を重ねて、最終的に原案(市長提案)可決+附帯決議となりました。

また、「施設利用料の減免基準の見直し」の中止を求める請願を全会一致で採択しました。市政に対する請願が全会一致で採択されるのは、5町合併後すぐの議会での、粉河・那賀地域にも巡回バスを走らせてほしい」という請願などで多くはありません。

今号から、読者の皆様のご意見をいただく「専用フォーム」(18ページ参照)を設けました。ぜひ、お声を聞かせてください。今議会も、頑張ったつもりではありますが、市民の期待に応える議会活動になっていくでしょうか。

(石井 仁)

